

SEKISUI

RapidPIA

Rapidpia®

蛋白質分析装置 ラピッドピア®

PRINT

ESC

DEL



ABC

1

DEF

2

GHI

3



JKL

4

MNO

5

PQR

6



STU

7

VWX

8

YZ-

9

ENT

特徴 1

全血・血漿いずれの
検体も前処理なしで測定

採血管は測定項目により異なります。
IFN検出には頸管腔分泌液を用います。



特徴 3

モノテストのため
ロスがでにくい

測定1回につき
試薬デバイス1個使用します。

特徴 2

反応時間は
約10~15分

約10分

約15分

Dダイマー
H-FABP
PCT
IFN



cTnI
BNP



実物大

積水メディカル株式会社

ラピッドピア® で、簡単かつ迅速に検査で

準備

① 装置の精度管理

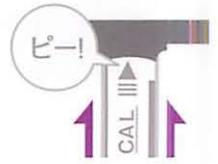
検査実施前にQCデバイスを測定し、測定値が表示範囲に入ることを確認します。
QCデバイスは装置購入時に1個付属されます。有効期限を過ぎた場合は新しいQCデバイスをご用意ください。

② 試薬ロット情報登録

CALカード(試薬キット付属)をCALカード挿入口に差し込み、試薬ロットの登録を行います。
一度登録された試薬ロット情報は、装置の電源を切っても保存されます。

③ 各種情報登録・選択

●患者ID ●検査項目 ●検体種



ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチドキット ラピッドチップ® BNP

体外診断用医薬品 認証番号: 221ADAMX00004000

検体	(EDTA-2Na, EDTA-2Kによる)血漿又は全血(120 µL)
測定時間	約15分
測定範囲	10~800 pg/mL 測定結果が「>800 pg/mL」と表示された場合は、別売の検体希釈液で検体を希釈し再測定できます。
参考基準範囲	18.4pg/mL以下 ¹⁾
包装	テストデバイス 20個(付属品: CALカード1枚)
貯蔵方法・有効期間	2~10℃、製造後1年間

1) 秦江弘文、吉村道博、他:ホルモンと臨床 41, 397(1993)

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

品名	包装	貯蔵方法・有効期間
BNP用検体希釈液	1 mL×10本	2~10℃、 製造後1年間
BNPコントロール	0.5 mL用×2濃度×1本	

保険点数*

実施料 136点	D008-16 脳性Na利尿ペプチド(BNP)
判断料 144点	D026-4 生化学的検査(II)



フィブリン分解産物キット ラピッドチップ® Dダイマー

体外診断用医薬品 認証番号: 225ADAMX00125000

検体	(クエン酸、ヘパリンによる)血漿又は全血(120 µL)
測定時間	約10分
測定範囲	0.2~15 µg/mL 測定結果が「>15.0 µg/mL」と表示された場合は、生理食塩液で検体を希釈し再測定できます。(クエン酸全血のみ)
参考基準範囲	1.0µg/mL以下 ²⁾ (DDU)
包装	テストデバイス 20個(付属品: CALカード1枚)
貯蔵方法・有効期間	2~10℃、製造後1年間

2) 涌井 昌俊、他:臨床検査ガイド2003-2004, p. 639(2013)

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

品名	包装	貯蔵方法・有効期間
Dダイマーコントロール	0.5 mL用×2濃度×1本	2~10℃、製造後1年間

保険点数*

実施料 137点	D006-17 Dダイマー
判断料 125点	D026-2 血液学的検査



ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白キット ラピッドチップ® H-FABP

体外診断用医薬品 認証番号: 226ADAMX00211000

検体	(EDTA-2Na, EDTA-2K, ヘパリンによる)血漿又は全血(120 µL)
測定時間	約10分
測定範囲	2.0~160 ng/mL
参考基準範囲	6.2ng/mL以下 ^{3) 4)}
包装	テストデバイス 20個(付属品: CALカード1枚)
貯蔵方法・有効期間	2~10℃、製造後1年間

3) 田中孝生、他:医学と薬学 37, 1367(1997)

4) 和田攻、他編著:臨床検査ガイド2013-2014, p.160. 文光堂(2013)

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

品名	包装	貯蔵方法・有効期間
H-FABPコントロール	0.5 mL用×2濃度×1本	2~10℃、製造後1年間

保険点数*

実施料 143点	D007-38 心臓由来脂肪酸結合蛋白(H-FABP)定量
判断料 144点	D026-3 生化学的検査(I)

きます。



装置にテストデバイスをセットし、ピペットで検体 (fFNの場合は試料) を 120 μ L 滴下。

ENTERキーを押す。

測定終了までの時間が画面に表示される。

出力または転送
 ■サーマルプリンタ(内蔵)から印刷出力。
 ■オンライン接続してデータ転送もできます。

フィブロネクチンキット ラピッドチップ® fFN

包装：テストデバイス20個(付属品:CALカード1枚)
 貯蔵方法:有効期間:2~10℃、製造後1年間

ラピッドチップ® fFN 検体抽出液①
 包装：24回用 貯蔵方法:有効期間：2~30℃、製造後1年間

体外診断用医薬品 認証番号：228ADEZX00006000

使用目的	頸管腔分泌液中のヒト癌胎児性フィブロネクチンの検出 検体採取には専用の検体抽出液①(別売、当社)付属の綿棒を使用してください。添付文書の検体前処理方法に従って調製した試料120 μ L を測定に用います。
反応時間	約10分
判定基準	ヒト癌胎児性フィブロネクチン濃度が 50.0 ng/mL未満のとき陰性(専用装置表示-) 50.0 ng/mL以上のとき陽性(専用装置表示+) と判定する。5) 6)

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

品名	包装	貯蔵方法:有効期間
ラピッドチップ®用 fFNコントロール	1 mL×2濃度	2~10℃、製造後2年間

保険点数*

実施料 204点	D015-23 癌胎児性フィブロネクチン定性(頸管腔分泌液)
判断料 144点	D026-5 免疫学的検査判断料

5) Lockwood C.J., et al: NEJM, 325, 669(1991)
 6) 一條元彦,他:産婦人科治療 67(2)212(1993)

プロカルシトニンキット ラピッドチップ® PCT

体外診断用医薬品 承認番号：22900EZ00003000

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

検体	(EDTA-2Na, EDTA-2K, ヘパリンによる)血漿又は全血(120 μ L)
測定時間	約10分
測定範囲	0.2~10 ng/mL
参考基準範囲 ⁷⁾⁸⁾	敗血症(細菌性)鑑別診断のカットオフ値 : 0.5 ng/mL 敗血症(細菌性)重症度判定のカットオフ値 : 2.0 ng/mL
包装	テストデバイス 20個(付属品: CALカード1枚)
貯蔵方法:有効期間	2~10℃、製造後1年間

品名	包装	貯蔵方法:有効期間
ラピッドチップ®用 PCTコントロール	0.5 mL用×2濃度×1本	2~10℃、製造後1年間

保険点数*

実施料 301点	D007-58 プロカルシトニン(PCT)定量
判断料 144点	D026-3 生化学的検査(I)

7) American College of Chest Physicians/Society of Critical Care Medicine Consensus Conference: Definitions for sepsis and organ failure and guidelines for the use of innovative therapies in sepsis: Crit. Care Med, 20, 864(1992)
 8) 日本集中治療医学会Sepsis Registry委員会, 日本版敗血症診療ガイドライン, 診断と感染症に対する治療: 日本集中治療医学会雑誌, 20, 124(2013)

トロポニンキット ラピッドチップ® cTnI

体外診断用医薬品 認証番号：231ADEZX00008000

別売品(体外診断用医薬品ではありません)

検体	(EDTA-2Na, EDTA-2K, ヘパリンによる)血漿又は全血(120 μ L)
測定時間	約15分
測定範囲	30.0~1,500 pg/mL
参考基準範囲 ⁹⁾¹⁰⁾¹¹⁾	健康者109例の血漿中のcTnI濃度を測定した結果, 99パーセンタイル値は36.1pg/mLでした。なお, 基準範囲は種々の要因で変動する場合がありますので, 自施設にて基準範囲を設定することを推奨します。
包装	テストデバイス 20個(付属品: CALカード1枚)
貯蔵方法:有効期間	2~10℃、製造後1年間

品名	包装	貯蔵方法:有効期間
ラピッドチップ®用 cTnIコントロール	0.5 mL用×2濃度×1本	2~8℃、製造後1年間

保険点数*

実施料 117点	D007-30 心筋トロポニンI
判断料 144点	D026-3 生化学的検査(I)

9) 康東天:日内会誌102, 3088~3095(2013)
 10) Yader Sandoval, Fred S.Apple:Clinical Chemistry 60,3(2014)
 11) 積水メテカル株式会社 社内データ